

ペルシア語の名詞述語文と情報構造<sup>1</sup>

吉枝 聡子

[1] 「えっ、アリーが来たの?」「いや、アリーじゃなくてレザーが来たんだ。」

e?	'ali	umad?			
	アリー	来る IND.PAST.3SG			
na,	rezā	umad	na	'ali.	
	レザー	来る IND.PAST.3SG(COL)	ADV.NEG	アリー	

[2] 「誰が来た (の) ?」「アリーが来たよ。」

ki	umad?		
誰	来る IND.PAST.3SG(COL)		
'ali	umad.		
アリー	来る IND.PAST.3SG(COL)		

[3] 「アリー (の方) が大きいんじゃないの?」「いや、アリーじゃなくて、レザーの方が大きいんだよ。」

'ali	bozorgtar	nist?		
アリー	大きい-COMP	COP.NEGPRES.3SG		
na,	rezā	bozorgtar-e	na	'ali.
	レザー	大きい-COMP-COP.PRES.3SG	ADV.NEG	アリー
または				
na,	rezā	az	'ali	bozorgtar-e.
	レザー	PREP	アリー	大きい-COMP-COP.PRES.3SG(COL)

\* az は比較構文における比較の対象を表す。

[4] [電話で] 「どうした (の) ?」「うん、今、お客さんが来たんだ。」

či	šode?	
何(COL)	～になる PAST.PTCPL	

<sup>1</sup>本稿の作成にあたり、Kāve Maqsudi (本学大学院博士後期課程在学、男性、テヘラン出身) に協力いただいた。記して感謝したい。なお、口語的ニュアンスを含む例文については、対応するペルシア語も口語体 (グロス中 COL で示す) とした。

\* 現在完了形 *či šode ast* の補助動詞 *ast* が口語体で省略された形。以下 [5][8][9]等も同様。

*al'ān moštari umad.*  
今 客 来る IND.PAST.3SG(COL)

[5] 「あの子供がアリーを叩いたんだって!」「いや、アリーじゃなくて、レーザーを叩いたんだよ。」

*un pesar-e 'ali ro zade?*  
あの(COL) 少年-DEF.SUF アリー POSTP(COL) 殴る PAST.PTCPL

\* ペルシア語には焦点標識に関する明示的な形式はないが、[1]や[5]のように対比して述べられる場合には、焦点があたる事物が若干強めに発音されることもある。

\* *pesar-e* の *-e* は定を表す接尾辞。口語文中に限定して用いられる。後置詞 *ā* (口語発音は *ro*) は定の直接目的語に付加する。

*na, rezā ro zade, na 'ali(ro).*  
いいえ レザー POSTP(COL) 殴る PAST.PTCPL ADV.NEG アリー(POSTP, COL)

[6] 「赤い袋と青い袋があるけど、どっちを買う(の)?」「(私は)青い袋を買うよ。」

*pākat-e qermez va pākat-e ābi dārim/hast.*  
袋-EZ 赤い CONJ 袋-EZ 青い 持つ IND.PRES.1PL/COP.PRES.3SG  
*kodum-eš ro mixari?*  
どちら(COL)-PRON.SUF.3SG POSTP(COL) 買う IND.PRES.2SG

\* 「どっち」には、「そのどちら」を意味する接尾辞形人称代名詞を付加することが必要。この人称代名詞がなければ非文に近い。

*pākat-e ābi ro mixaram.*  
袋-EZ 青い POSTP(COL) 買う IND.PRES.1SG

[7] 「アリーはどうした?」「アリーは朝からどっかへでかけたよ。」

*'ali kojā-st?*  
アリー どこ-COP.PRES.3SG

'ali az sobh rafte birun.  
アリー PREP 朝 行く PAST.PTCPL 外

[8] 「(あの子供は) 誰を叩いたの?」「(あの子供は) 自分の弟を叩いたんだ。」

(un pesar-e) ki ro zade?  
あの(COL) 少年-DEF.SUF 誰 POSTP(COL) 叩く PAST.PTCPL

barādar-e kučak-eš ro zade.  
兄弟-EZ 小さい-PRON.SUF.3SG POSTP(COL) 叩く PAST.PTCPL

[9] [電話で]「どうした(の)?」「うん, アリーが(自分の)弟を叩いたんだ。」

či šode?  
何(COL) ~になる PAST.PTCPL

'ali barādar-e kučak-eš ro zade.  
アリー 兄弟-EZ 小さい-PRON.SUF.3SG POSTP(COL) 叩く PAST.PTCPL

[10] 「あのケーキ、どうした?」「ああ, (あれは) アリーが食べちゃったよ。」

un keyk-e, či šod?  
あの(COL) ケーキ(-DEF.SUF) 何(COL) ~になる IND.PAST.3SG

\*直訳は「あのケーキ, どうなった?」の意.

'ali xord-eš.  
アリー 食べる IND.PAST.3SG-PRON.SUF.3SG

\*「食べる」の活用形に「ケーキ」を表す人称代名詞接尾辞形が接続した形.

[11] 「私が昨日お店から買って来たのはこの本だ。」

a) čiz-i ke diruz az maqāze xaridam  
物-SUF REL 昨日 PREP 店 買う IND.PAST.1SG

in ketāb-e.  
この 本-COP.PRES.3SG(COL)

または

b) ketāb-i ke diruz az maqāze xaridam.  
本-SUF REL 昨日 PREP 店 買う IND.PAST.1SG

in-e / in ast.

これ-COP.PRES.3SG

\* [11b]は直訳すると「私が昨日店から買ってきた本はこれだ」で、いずれも強調のための、コピュラを用いた分裂文をとっている。

\* 先行詞に付加する接尾辞-iについては[20]を参照のこと。

[12] 「あの人は先生だ。この学校でもう3年働いている。」

u mo'alle-m-e.

彼 先生-COP.PRES.3SG(COL)

se sāle ke tu in madrese kār mikone.

3年-COP.PRES.3SG(COL) CONJ PREP この 学校 働く IND.PRES.3SG(COL)

\* 主題が継続される場合（この場合は ke 節内）、ペルシア語では人称代名詞は通常省略される。

[13] 「彼のお父さんは、あの人だ。」

pedar-e u / pedar-eš, ān mard-e ast.

父-EZ 彼 / 父-PRON.SUF.3SG あの 男性-DEF.SUF COP.PRES.3SG /

/ un-e.

あれ(COL)-COP.PRES.3SG(COL)

[14] 「あの人が彼のお父さんだ。」

u, pedar-eš-e.

彼 父-PRON.SUF.3SG-COP.PRES.3SG(COL)

[15] 「あさってってというのはね、あしたの次の日のことだよ。」

pas fardā, miše ruz-e ba'd-e fardā dige.

明後日 ～になる-IND.PRES.3SG(COL) 日-EZ 後-EZ 明日 ADV(COL)

\* digar（口語発音は dige）はここでは念押しをするニュアンスで用いられている。

[16] [何人かで入った喫茶店で注文を聞かれて]「私はコーヒーだ。」

man qahve mixām / mixoram.  
私 コーヒー 欲する IND.PRES.1SG(COL) / 飲む IND.PRES.1SG

[17] [注文した数人分のお茶が運ばれて来て「どなたがコーヒーですか？」との問いに]  
「コーヒーは私だ。」

qahve māl-e kiye?  
コーヒー もの-EZ 誰-COP.PRES.3SG(COL)  
qahve māl-e man-e.  
コーヒー もの-EZ 私-COP.PRES.3SG(COL)  
または  
qahve ki bud?  
コーヒー 誰 COP.PAST.3SG  
qahve man-am.  
コーヒー 私-COP.PRES.1SG

\*ペルシア語では日本語のいわゆるウナギ文「僕はコーヒーだ」に相当する qahve man-am は非文となり、「僕はコーヒーを飲む」または「僕はコーヒーが欲しい」等の動詞を用いて表す必要がある。ただし、「コーヒーは僕だ」のような逆行ウナギ文は使用することが可能である。この文ではコピュラは man「私」に一致する。

[18] 「その新しくて厚い本は（値段が）高い。」

un ketāb-e tāze va za xim, gerun-e.  
あの 本-EZ 新しい CONJ 厚い 高価な(COL)-COP.PRES.3SG(COL)

\*エザーフェとは、先行語に後続語詞・語句を文法的に関連づける前接小辞-e（母音に接続する場合は-ye）。ペルシア語では、被修飾語は修飾語（句）に先行し、エザーフェで連結するのが通常の語順である。建て前上は、二語以上の修飾語句を、数に無制限に連結することができる。複数の修飾語句を結ぶ際は、間をエザーフェまたは接続詞-o/vaで結ぶ。エザーフェの詳しい用法については吉枝(2011)、上岡(1990)等を参照。

[19] [砂糖の入れ物を開けて]「あっ、砂糖が無くなっているよ！」

e! šekar tamum šode.  
砂糖 終わった(COL) ~になる PAST.PTCPL

[20] 「午後、誰かに会うはずだったなあ。誰だったっけ。あつ、そうだ！ 田中君だったな。」

ba'd az zohr, qarār bud yek-i ro bebinam.  
午後 決定 COP.3SG 1 -SUF POSTP(COL) 見る, 会う SUBJ.PRES.1SG  
ki bud?  
誰 COP.PAST.3SG

āhā! yād-am umad, tānākā bud.  
記憶-PRON.SUF.1SG 来る IND.PAST.3SG(COL) COP.PAST.3SG

\*不定を表すとされる「無強勢の-i」と、定の直接目的語を表す後置詞-rāが共起した例。この-iはペルシア語文法書では一般的に「不定の-i」と呼ばれ、不定のマーカーとして説明される。しかしながらこの接尾辞には、この文のように、必ずしも定・不定の観点では分析できない用法も確認されており、その機能について見解の一致を見るに至っていない。ここではペルシア語の強勢をとる他の接尾辞-iと区別するために、音声上の特徴から単に「無強勢の-i」としておく。

#### 参考文献

上岡弘二.1995.「エザーフェ」『言語学大辞典：術語編』（千野栄一他編），三省堂, pp.115-20.  
吉枝聡子 .2011.『ペルシア語文法ハンドブック』白水社.  
Perry R. and Windfuhr GL. 2009. Persian and Tajik, *The Iranian Languages* (Windfuhr GL. ed.). London/New York, Routledge. pp.416-515.

#### ■略語

ADV 副詞  
CONJ 接続詞  
COP コピュラ  
DEF 定  
EZ エザーフェ  
IND 直説法  
NEG 否定  
PAST 過去  
PERF 完了

PL	複数
POSTP	後置詞
PREP	前置詞
PRES	現在
PRON.SUF	接尾辞形人称代名詞
PTCPL	分詞
REL	関係詞
SG	単数
SUBJ	接続法
SUF	接尾辞
COL	口語体

